青森県特別支援学校総合スポーツ大会

サッカー競技実施に係る感染症対策ガイドライン

青森県特別支援学校スポーツ連盟

サッカー専門部

本専門部は、「令和４年度　第２回青森県特別支援学校総合スポーツ大会　感染症対策ガイドライン」をもとに、以下に留意し、来場者の安全と感染拡大防止に努める。

【全般に関すること】

①　大会期間中の主な感染症対策は、「令和４年度　第２回青森県特別支援学校総合スポーツ大会　感染症対策ガイドライン」に従うこととする。

②　全ての来場者に「体調管理チェックシート」の提出をすることとする。

　※参観者には事前配布し、忘れた場合には受付で記入していただき提出をする。

※提出されたシートは連盟事務局が適切に管理し、大会終了１４日後に廃棄する。

③　全ての来場者は、マスクもしくはフェイスシールドを着用することとする。

※競技者については、競技中の未着用を可とする。

④　会場出入口に手指消毒剤を設置し、入退場時には全ての方が手指消毒を行う。

⑤　開会式、閉会式は簡素化し、密集・密接を避けて実施する。

⑥　別の競技会場との行き来は禁止とする。

【競技に関すること】

①　ウォーミングアップや待機については、大会本部が定めた場所で行うこととする。

②　試合開始時、終了後は競技役員（係員）の指示で移動する。

③　大きな声で会話、応援等をしない。マスクを外した状態での会話は避ける。

④　タオルや飲料ボトルの共有はしない。

⑤　試合前後の参加者同士の握手やハイタッチはしない。

⑥　試合前などの招集場所やウォームアップにおいても密集・接触を避ける。

⑦　体調不良等があった場合には、必ずサッカー競技本部に報告する。

＜その他＞

①　大会当日新型コロナウイルスの陽性者が出るなどの事態が発生した場合は、青森県特別支援学校スポーツ連盟事務局と連携し、サッカー部の専門部長の指示のもと、来場者の安全と感染拡大防止を最優先に対応する。

②　大会参加後２週間以内に協議関係者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合、チーム責任者は参加した学校長及び、サッカー部の専門部委員長に速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

保健所

他の参加校の校長

新型コロナウイルス

陽性者等発生当該校

の校長

青森県特別支援学校

スポーツ連盟事務局

サッカー部

専門部長

新型コロナウイルス

陽性者等発生